



フラタス



本気・勇気・元気 / 「保護者、地域と共にあゆむ明峰小学校」

令和4年3月25日

前を向いて～ありがとうございました～

校長 鈴木克彦

令和3年度、明峰小学校は、開校55周年を迎えた年度でした。コロナ禍の影響もあり、保護者や地域の方々にも参加していただく記念行事等はできませんでしたが、PTA55周年記念グループに立候補して頂いた方々とPTA本部にご協力をいただき、航空記念写真の撮影と、全員にクリアファイル・記念ノートを配布することができました。子ども達にとっては、楽しい記憶として残る周年行事ができたと思っています。保護者、子ども安全パトロール隊を中心とした地域の方々の見守りのおかげで、今年度も子ども達が大きな事件・事故にあうこともなく、安全・安心に登下校し、1年間を終えることができました。ありがとうございました。

さて、今年度もコロナ禍での学校生活が続く中で、学校は「子ども達のために」という思いを大切に、できることを考え、取組を進めてきました。1年～4年生の遠足、5年生林間学校、水泳の学習、運動会、校内音楽会、6年生修学旅行、持久走大会、分散型授業参観など、保護者の方々にご来校いただき、子ども達の頑張っている姿を見ていただくと共に、子ども達の体験や学びを止めないように取り組んできました。3月に行った6年生を送る会では、学校のリーダーとしてみんなをまとめ引っ張ってくれたオレンジ帽子の6年生に感謝の気持ちを伝えると共に、ブルーキャップの5年生が6年生の思いとバトンをしっかりと引き継ぐことができました。卒業証書授与式では、ここ2年間は、思っていたような学校生活ができない中で、仲間との絆を深めながら、さまざまなことに取り組んできた6年生の思いが、「別れの言葉」にも込められ、立派な態度で、小学校生活最後の授業を担任と作り上げ、卒業していきました。そして、本日、子ども達は、それぞれの学年で学ばなければならない全ての事を学び、修了するという意味で、全員が修了証を手にしました。

これで、531名の全校児童が、卒業・進級します。コロナ禍はまだまだ終息が見えず、制限のある生活、マスクをつけての生活が続く中で、「〇〇だから、できない」ではなく、「どうすればできるか」「〇〇すれば、できる」というポジティブ思考で前を向き進んでいったほしいと思います。



保護者や地域の皆さんには、令和3年度も本校の教育活動に深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。子ども達が明るく素直で、何事にも真面目に取り組む姿は、日頃から、保護者の皆さまが、子ども達を温かく見守り、目をかけ、手をかけ、愛情深く育てているからと実感しています。また、地域の皆さまが、子ども達一人一人に声をかけ、見守っていただいているからだと思っています。これからも「学校・保護者・地域で子ども達を育てる」を基本に、教職員一同、頑張っていきたいと思います。保護者や地域の皆さんには、これからも様々な面から、ご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。



令和4年度の行事について

令和4年度を迎えるにあたり、事前に3月までに分かっている内容で、令和4年度年間行事予定表を配布させていただきましたが、4月の行事で変更になった点についてお伝えいたします。

- ・令和4年度明峰小学校PTA総会: 4月22日(金)→4月26日(火)に変更

- ・かがやき学級懇談会: 4月22日(金)→4月27日(水)に変更

- ・4月22日(金): 教職員全員研修会があるため、短縮4時間(児童完全下校 13時30分)

なお、4月19日(火) 3・4年生懇談会 20日(水)5・6年生懇談会 26日(火)1・2年生懇談会

27日(水)かがやき学級懇談会を予定しています。懇談会の際に、「令和4年度明峰小学校行事計画」を配布したいと思っています。よろしくお願いいたします。